

令和4年度(令和3年度実績) 総合評価書 <施設名 共栄児童館>

1. 指定管理者名	社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会
2. 指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和 8年 3月31日(5年間)
3. 業務の範囲	1 児童館の事業の実施に関すること。 2 児童館の維持管理に関すること。 3 目的外使用許可にかかる事務に関すること。 4 児童館運営委員会の設置、運営管理に関すること。 5 事業評価に関すること。

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1 運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況 (10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	10	平均値比(注) 105%以上:10点 105%未満~95%:8点 95%未満~85%:6点 85%未満:4~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	開館時間中(4月~9月10:00~17:00、10月~3月10:00~18:00)は、自由来館としている。 ※新型コロナウイルス感染症対策として消毒時間(4月~9月13:00~14:00、17:00~18:00、10月~3月13:00~14:00)を設けているため、13:00~14:00は児童館利用をご遠慮いただいている。 ・8/23~9/30 臨時休館 ・1/21~3/21 自由来館のみとし、全ての事業を中止。	-	
					平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値			コロナ対応2年目となり、臨時休館や自由来館のみとなった期間があったが、令和2年度の経験を活かし、コロナ禍の中でもできることを工夫し、新規事業も実施した結果、来館者は増加した。 【令和3年度】来館者数 7,359名 乳幼児1,379名 小学生3,652名 中学生322名 大人1,600名 【令和2年度】来館者数 5,041名 乳幼児927名 小学生2,861名 中学生330名 大人923名 【令和元年度】来館者数 9,912名 乳幼児2,008名 小学生5,230名 中学生443名 大人2,231名 【平成30年度】来館者数 10,745名 乳幼児2,436名 小学生5,321名 中学生305名 大人2,683名 【平成29年度】来館者数 10,372名 乳幼児2,623名 小学生4,688名 中学生436名 大人2,625名 【平成28年度】来館者数 10,083名 乳幼児2,060名 小学生5,485名 中学生300名 大人2,238名 ※来館者数と事業参加者は異なる数え方をしています。
	平均値比(上記(1)適用) ※今回は、指定管理1年目の評価のため、上記(1)を適用する $80\% = \text{利用人数}(R3\text{年度来館者数} \div 7,359人) \div (H28\text{年度} \sim R2\text{年度来館者数平均値} 9,230人)$ 新型コロナウイルス対応一律8点(令和2年度と同様)							
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況 (仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点、 仕様書に忠実:11~9点、 仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、 仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、 それ以下:2~0点	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児と保護者を対象とした事業(計52回開催、延べ771名参加) ・児童を対象とした事業(計44回開催、延べ412名参加) ・地域交流事業・多世代間交流事業(計1回開催、延べ68名参加) ・中高生事業(計8回開催、延べ18名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進事業(計16回開催、延べ38名参加) ※別紙:事業評価表 参照	仕様書以上 13点	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児クラブは、新型コロナの影響で長期の閉館、事業実施の中止等あったにも関わらず、すべてのクラブを延期など対策をして最後まで行うことができ、参加人数も増え、アンケート結果でもほとんどの参加者が満足していた。 ・一輪車クラブ、子どもスタッフは、コロナ禍で、できる範囲で前向きな方法を子どもたちと一緒に考えて、児童館祭りでの演技披露、防災マップコンテスト参加など結果を出すことができた。 ・地域多世代事業の移動児童館は、地域の祭りなどイベントがすべて中止になったことに伴い、実施回数は0であったが、事業カウントはない(来館者人数カウントのみ)出張児童館は、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置以外の月で5回行い、児童館へなかなか来ることが出来なかった子どもたちや、帰り際の中学生と顔を合わせる場となった。 	13点	
	(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点、 例年通り:11~9点、 例年よりやや劣る:8~7点、 例年より劣る:6~3点、 例年よりかなり劣る 2~0点	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児と保護者を対象とした事業(計41回開催、延べ786名参加) ・児童を対象とした事業(計33回開催、延べ343名参加) ・地域・多世代間交流事業(計34回開催、延べ257名参加) ・中高生事業(計2回開催、延べ6名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進事業(計12回開催、延べ66名参加) ※別紙:事業評価表 参照	期待以上 14点	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児親子対象の季節行事は、端午の節句、七夕、ハロウィン、クリスマスを行う事が出来た。実施するときは感染対策をし、密を避けるため定員より申し込みが多くなった場合は、別日の開催を決め、コロナ禍で楽しみや交流が少なくなった幼児親子をひと時でも和ませることができた。 ・新規の自主事業では、祖父母の育児参加を応援したいと「おばあちゃんといっしょ」を立ち上げた。コロナによる規制で予定の回数は出来なかったが、絵本の読み聞かせ、手遊びなどを行いながら、孫の育児の楽しさ、大変さを聞き取り、参加者同士が励まし合う良い機会になっている。 ・コロナ禍においてもできることの工夫をしたことにより、乳幼児・児童・地域多世代交流事業で参加者を大きく増やすことができた。 	14点	

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
2 施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点 ②5項目の合計点とする	・定期清掃・日常清掃を行い、適正に環境整備を行った。 ・棚、倉庫整理を行い、不要と思われるものは廃棄した。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。	10点
		②保守・点検		・電気工作物・運動遊具の保守点検は委託により実施。館庭整備の一部は委託により実施。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。	
		③保安・警備		・消防用設備の保安点検は委託により実施。夜間の館内警備については委託により実施。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。	
		④小規模修繕		①印刷機修繕 22,000円 ②雨漏り簡易修繕 654円 ③入口坂舗装 2,194円④防球ネット強化 2,848円 ⑤遊戯室高所蛍光灯取り換え 6,300円 ⑥玄関口誘導灯バッテリー交換 13,550円⑦図書室横誘導灯取り換え 35,000円⑧多治見市により遊戯室床一部修繕 ①～⑦については10万円未満であったため、仕様書の定めにより指定管理者の負担で修繕を行い、利用者にとってより良い環境づくりに心がけた。	適正(普通) 2点	・修繕箇所が発生した場合は、速やかに対応されている。	
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)		・業者による安全点検を実施 ・毎月1回職員による安全点検で危険箇所を把握し、改善できる箇所は速やかに対応している。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・文書目録に基づき管理している。	適正(普通) 2点	・文書目録に基づき管理されている。	10点
		②環境への配慮		・多治見市の環境方針に準じて対応している。紙はリサイクル紙、裏紙を使用している。 ・市役所や他の児童館等の連絡事項はメールで対応し、紙の利用を控えている。 ・冷房、暖房は適正な温度に設定し、環境に配慮している。 ・市配布のゴーヤの他、きゅうりを植え、生育を観察できるグリーンカーテンとした。 ・工作、ゲーム制作は牛乳パック、ペットボトルなどの廃材を利用するなど、資源ごみのリサイクルを実施している。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。	
		③バリアフリー		・玄関、幼児室入り口に段差プレートを常時設置。新たに玄関前にも段差プレートを設置した。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。	
		④備品管理		・備品台帳に沿って適正に管理している。	適正(普通) 2点	・適正に管理されている。	
		⑤個人情報保護		・社会福祉協議会として「個人情報保護管理規定」を制定し、適正に管理している。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。	
	⑥事故等への対応	事故等への対応は減点対象とする 事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点	・小1男児が玄関扉とヒンジの間に右手指が挟まり裂傷を負った。保険適用。	事故なし・対応に不備なし 0点	・社会福祉協議会内での事故報告は、全職員に周知情報を共有した。特に児童館に於いての事故は会議で詳細を説明し、事故防止につなげており、適正に対応されている。	0点	
3 当該施設の経営状況(-点)	①事業収支	施設の特性から評価対象外の項目	(参考)収入10,237,250円÷支出9,973,596円≒103% 収支状況が必ずしも管理運営状況を反映するものではないため、評価対象外とする。(令和3年度から)				

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
4 より良い施設運営のための取組 (35点)	(1)市民・利用者の声の反映 (20点)	①ニーズの把握・事業への反映	15 期待以上:15~12点、 適正(普通):11~9点、 普通未満~物足りない:8~0点	・アンケートボックスを設置し、随時意見を受け入れるとともに、クラブや行事後の会話から何に興味があるか聞き取りをした。 児童・かばんを作りたいとの声から、「キュートなルームスペシャル」として、夏休みにミシンを使って作成した。 幼児親子・お昼寝アートがしたいという声から、「げんきつき写真撮影会」を行った。 予約時で定員がいっぱいになった行事は、別日に再度行ったり、工作だけの行事なら日にちを参加者の予定に合わせて随時行なうなど、細かく対応している。	期待以上 13点	・定期的なアンケートで得る事が出来た内容や、会話の中で得る事が出来たニーズをもとに、事業内容を変更したり、事業実施日を増やした。 ・玩具、スポーツ用品は、使用する子どもたちの要望を取り入れ、密にならないゲームの種類、ボールの大きさや種類などを充実させていった。	13点
		②苦情対応	5 期待以上:5点、 適正(普通):4点、 不備あり:3~1点 ※苦情なしは5点とする	・苦情なし	期待以上・苦情なし 5点	・社会福祉協議会として、苦情申出窓口を設定し、苦情対応責任者、苦情受付担当者、第三者委員を設け対応している。	5点
	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント (15点)	15 提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15~12点、 適正(普通):11~9点、 普通未満~物足りない:8~0点	・草の生える時期は、週に3、4回館庭の草刈をしている。 ・蚊など害虫の発生を抑えるため、側溝は溜まった水を流し、定期的に消毒している。 ・館庭に猪が出没した形跡があった時は、石灰を散布し予防に努めた。 ・入口の看板を塗りなおし、遠くからでもはっきりわかるようにした。 ・多治見警察署職員と話す機会を数回持ち、地域の安全対策の現状について情報交換をした。 ・講師を招いて実技研修を行った(AED)。 ・緊急事態宣言の閉館時は、職員でできる危険個所の補修(防球ネット、間庭への登り口など)や見やすく楽しそうな児童館を目標に看板の色塗り、子どもたちを出迎えるようにまわる風車をフェンスに設置した。	期待以上 14点	・利用しやすく、清潔で印象の良い環境作りができた。 ・令和2年度に続き、コロナ禍で20区、21区の敬老会が中止になったので、令和3年度は「シトラスリボンプロジェクト」の【万が一、コロナに感染しても地域で笑顔を取り戻せる社会に…】という意義に賛同し、クラフトテープで作ったシトラスリボンと子どもたちの書いた手紙を地域の高齢者全員に配った。 ・コロナ禍でも、まちづくり市民会議、民生児童委員、区長と情報交換し、地域への事業への参加や支援をお願いできた。 ・児童館へ到着前にある急な坂道が怖いと言う母親には、ナビシステムには表示されない少し穏やかな道を歩いて案内して「これならまた来ることができる」と安堵の声を聞くことができた。	14点	
5 その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0 提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし	遅れ・不備なし 減点なし	・適正に実施されている。	0点	
	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0 指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	・適正に実施されている。	0点	
合計		100	【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下		全体的な評価 ・極めて良好な管理が行われている。 ・コロナ禍の中でもできることを工夫し、利用者の声を聴き、新たな事業も取り入れ実施できた。結果として、前年度よりも多くの来館者、参加者があった。	87点 極めて良好	